

京都建築フォーラム趣意書

京都建築フォーラム

<趣意書>1985年10月10日作成

京都は現代建築不毛の地だという声をよく聞きます。周知のように、京都は古い街並や社寺が数多くあり、新しいものを建てようとする、それらに影響されてスムーズに事が運ばないことがよくあるようです。たしかに風致地区、美観地区、保存地区など多くの制約がある上、狭い道路、短冊状の敷地などといった施工上の悪条件もあり、建築行為が困難であることも事実ですけれどもそのような制約や悪条件を克服して行ってこそ、本当に生き残れる良い建築が生まれるのではないのでしょうか。京都の歴史は実際、悪戦苦闘の末に永い歴史を生き抜いてきたといっても過言ではないでしょう。

ところがここ数年来、京都は徐々に衰えがみえはじめているような気がします。市電の全廃、堀川通りや川端通りの整備等による景観の変化といった直接眼に見えることから、大学の郊外移転、それに先般洛中をにぎわせた古都税の問題にしても、京都がいろいろな意味で衰退していく前兆のような気がしてなりません。これは見方によっては歴史ある都市の宿命かもしれませんが、現代に生きる古都京都が魅力ある大都市として生きていくためにも、多くのジャンルの人達との交流や対話から、少しでも良質な建築が生まれ、ひいては京都の文化の向上、経済の発展にもつながるようになればよいのではないかと私たちは考えています。

良い建築をつくるには時間がかかりますが、真剣に取り組んで行けば必ず道は開かれるはずです。私たちの活動がいろんな意味で質の高い建築を育み京都の活性化につながることを願っています。

京都建築フォーラム

<活動歴>

講演会、展覧会

菊竹清訓 講演会	1983年12月12日	京都借入金庫河原町支店集会室
東孝光展 - ポリフォニーへの軌道 -	1984年6月2日～ 9日	日本イタリア京都会館
同上 講演会	1984年6月2日	日本イタリア京都会館
和風建築シンポジウム	1984年10月27日	京都商工会議所 講堂
槇文彦展 「京都国立近代美術館を中心として」	1985年11月14日～18日	京都クラフトセンター
同上 講演会 「京都国立近代美術館を中心として」	1985年11月16日	京都会館会議場
原広司 展示会 「機能から様相へ」	1987年12月7日～12月13 日	日本イタリア京都会館
同上 講演会	1987年12月12日	日本イタリア京都会館
同上 パーティ	同 18:30～20:30	京都ホテル
篠原一男 講演会 「マシーン・都市・カオス」	1988年12月3日	日本イタリア京都会館
同上 パーティ	1988年12月3日 18:00～20:00	祇園・ペルソナ

海外視察ツアー

京都建築フォーラム第1 回海外視察ツアー	昭和62年2月22日～ 25日(3泊4日)	香港上海銀行視察の旅
京都建築フォーラム第2 回海外視察ツアー	昭和63年10月26日～ 11月6日(12日間)	インド研修旅行

京都建築フォーラム発刊

創刊号 82/10	京都の街・建築の点検 - 1 - 新しい京町家は可能か	グループT&K
第2号 82/冬	京都の街・建築の点検 - 2 - 街の魅力 - 都市の坪庭	立入慎造
	フリートークの会	石田信行 長尾源承 吉村篤一 大亀久勝 金崎博
第3号 83/春	京都の街・建築の点検 - 3 - 町並を創る現代町家	長瀬博一
	京都・私・建築	高松伸

第 4 号 83 / 冬	京都の街・建築の点検 - 4 - 都市デザインの喪失	松崎喬
	京都・私・建築	大石義一
第 5 号 84 / 春	京都の街・建築の点検 - 5 - 京の街にわらべ歌が蘇る日	松本健
	京都・私・建築	山本良介
第 6 号 84 / 秋	京都の街・建築の点検 - 6 - 京の街なみと行政	望月秀祐
	京都・私・建築	山崎敏男
第 7 号 85 / 春	京都の街・建築の点検 - 7 - よみがえれ京の町衆	二村和幸
	京都・私・建築	中村隆一
第 8 号 85 / 秋	京都の街・建築の点検 - 8 - 都市空間のパフォーマンス	中村利則
	京都・私・陶芸	寄神宗美
第 9 号 86 / 冬	京都の街・建築の点検 - 9 - フランスにおける歴史的建築物の保護について	クレール・ガリアン (CLAIRE GALLIAN)
	京都・私・建築 (7)	北川裕子
	京都・私・建築 (8)	佐藤紀美子
	京都建築言いたい放談	フォーラム有志
第 10 号 87 / 秋	京都の街・建築の点検 - 10 - 都市の建築表現について	古川博
	京都・私・建築 (9)	若林広幸
	京都建築言いたい放談	フォーラム有志
第 11 号 88 / 秋	京都の街・建築の点検 - 11 - 京の町家 その保存・継承	山崎正史
	京都・私・建築 (10)	木下龍一
	路上から見た京都	井上迅
	京都建築言いたい放談	フォーラム有志
第 12 号 89 / 秋	京都の街・建築の点検 - 12 - 高瀬川」・木屋町界隈の再生 __歩行者専用道路の提案__	大西国太郎
	京都・私・建築 (11)	出江寛
	寄稿・京都の橋と私のデザインメモ	福島信夫
	京都建築言いたい放談	フォーラム有志
	木屋町路上散歩	井上迅
第 13 号 91 / 春	京都の街・建築の点検 - 13 - 曲がり角	奥田辰雄
	京都・私・建築 (12)	岸和郎

	寄稿・タイの「ありふれた」建物	大島哲蔵
第 14 号 92 / 春	京都の街・建築の点検 - 14 - 園林都市のすすめ	磯野英生
	京都・私・造園 (13)	佐野藤右衛門
	京都樹景診断 東本願寺前緑地帯 半木(なからぎ)の道 四条河原町ポケットパーク エンジュの街路樹・御蔭通り 東山の赤松林 御池通とけやき並木 五条通の樹景 円山公園の枝垂れ桜	古川博 磯野英生 前田智子 立入慎造 田代純和 友広薫 吉村篤一 吉川勝司
	旅と建築 - 1 - モンゴル人民共和国 草原のゲル	大石義一
	「椿山」探訪記	山岸豊
増刊号 1990.12	京都の景観についての座談会 花欄館(山根邸にて)	磯野英生 加藤晃規 苅谷勇雅 中村貴志 古山正雄

京都新聞・京都建築フォーラム共同企画 10回連載企画

京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<1>	1993年8月30日 時代の熱いところ	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<2>	1993年9月13日 にぎわいの装置	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<3>	1993年10月18日 人柄が見える家	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<4>	1993年11月8日 集って住む	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<5>	1993年12月20日 町家再生	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く	1994年1月24日 鴨川に向ける顔	京都建築フォーラム同人

町の建物散策<6>		
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<7>	1994年2月21日 寺院建築に新しい風	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<8>	1994年4月18日 創業の家と心	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<9>	1994年5月23日 工房と住まい	京都建築フォーラム同人
京都新聞 朝刊 京都建築フォーラムと行く 町の建物散策<10>	1994年6月20日 「夢」に生きる家	京都建築フォーラム同人

その他見学会，スライド会、座談会等の開催

左京区・山根邸	1990年12月 京都の景観についての座談会	花欄館(山根邸)
---------	---------------------------	----------

繁栄会との共同企画

寺町繁栄会	1988年 アーケイド案	
河原町寺町繁栄会	1991年 街路計画	

京都建築フォーラムコアメンバー

初代メンバー（1982年～1983年）

- ・ 苅谷勇雅氏（京都市都市計画局 風致課）
- ・ 瀬戸一海（建築家 加藤建築事務所勤務）
- ・ 立入慎造（京都市都市計画局 風致課）
- ・ 吉村篤一（建築家 建築環境研究所所長）
- ・ 山岸豊（大龍堂書店店主 事務局）

第二次コアメンバー（1984年～1993年）

- ・ 磯野英生（建築家 磯野英生建築研究所所長 京都芸術短期大学講師）
- ・ 大石義一（建築家 大石アトリエ主宰 京都芸術短期大学講師）
- ・ 奥田辰雄（建築家 木四郎建築事務所所長 京都国際建築技術専門学校講師）
- ・ 友広 薫（建築家 友広建築設計室室長）
- ・ 田代 純（建築家 田代純建築事務所所長 大阪芸術大学講師）
- ・ 谷口行秀（建築家 谷口建築設計室室長）
- ・ 人長信昭（建築家 人長建築事務所所長 京都芸術短期大学講師）
- ・ 古川 博（建築家 古川建築事務所所長）

- ・ 前田智子（建築家 前田智子アトリエ主宰）
- ・ 吉村篤一（建築家 建築環境研究所所長）
- ・ 吉川勝司（京都新聞編集局）
- ・ 山岸 豊（大龍堂書店店主 事務局）

第三次コアメンバー（2004年～）

- ・ 磯野英生（建築家 成安造形大学教授）
- ・ 大石義一（建築家 大石アトリエ主宰 京都造形芸大学教授）
- ・ 奥田辰雄（建築家 木四郎建築事務所所長）
- ・ 田代 純（建築家 田代純建築事務所所長 大阪芸術大学講師）
- ・ 谷口行秀（建築家 谷口建築設計室室長）
- ・ 友広 薫（建築家 友広建築設計室室長）
- ・ 人長信昭（建築家 人長建築事務所所長 成安造形大学教授）
- ・ 古川 博（古川建築事務所所長）
- ・ 吉川勝司（京都新聞編集局）
- ・ 吉村篤一（建築家 建築環境研究所所長 元奈良女子大学教授）
- ・ 山岸 豊（大龍堂書店店主 事務局）

青年部コアメンバー

- ・ 新本淳一（魁設計室室長）
- ・ 池田智彦（(株)リブアート勤務）
- ・ 岡本公秀（京都工芸繊維大学工芸科学研究科機能科学専攻）
- ・ 奥田善章
- ・ 木田恭平（京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科）
- ・ 久木田啓（(株)都市デザインシステム勤務）
- ・ 國本暁彦（(株)竹中工務店勤務）
- ・ 小菅秀明（(株)サービスウェアコーポレーション勤務）
- ・ 田口賢一（KBS 京都勤務）
- ・ 永富 賢（(株)ゼロコーポレーション勤務）

以上

京都建築フォーラム事務局

〒604 0904 京都市中京区新椹木町通竹屋町上ル 西革堂町 175

(株)大龍堂書店 内

T E L : 075 - 231 - 3036 F A X : 075 - 231 - 2533

e-mail tairyudo@mediawars.ne.jp

作成 2004年2月28日(土)